

## 2022年度入学者選抜の主な変更点など

### 1. 学校推薦型選抜（公募制）の出願資格等の一部変更について

- ・出願条件が以下のとおり変更となります。
  - （変更1）日本語日本文学科の出願条件の評定平均値が「3.5以上」となります。
  - （変更2）健康栄養学科の出願条件の評定平均が「3.4以上」となります。

### 2. 同窓生特別推薦選抜の出願資格等の一部変更について

- ・出願条件が以下のとおり変更となります。
  - （変更1）日本語日本文学科の出願条件の評定平均値が「3.3以上」となります。
  - （変更2）メディア情報学科の出願条件の評定平均値が「3.2以上」となります。
- ・同窓生特別推薦選抜 B 日程で、短期大学部食物栄養学科の受験が可能になりました。
- ・本学卒業生である教員（または講師）による推薦の場合は、推薦者を決定する前に必ず入試課へご連絡ください。

### 3. 総合型選抜における変更について

- （変更1）子ども教育学科では必須要件としていた事前面談を廃止します。なお、面接時のプレゼンテーション（7分程度）に関するアドバイスは、これまで通りオープンキャンパス等で行っていきます。
- （変更2）短期大学部食物栄養学科では、総合型選抜の面接の機会を増やすとともに、適性試験の出願範囲は「化学」を除き「生物、家庭科」に限定しました。

### 4. 一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜について

#### 一般選抜

- ・数学の科目試験について、D 日程では選択できません。
- ・歴史について、「日本史B」が全日程で選択可能となりました。なお、「世界史B」はA 日程においてのみ選択が可能となります。
- ・小論文について、メディア情報学科のA 日程およびC 日程においてのみ実施します。日本語日本文学科では、小論文の選択科目を廃止しました。

#### 大学入学共通テスト利用選抜

- ・栄養科学部において、全日程で3、4科目選択に加え、2科目選択も可能となります。

### 5. 「主体性・多様性・協働性」の評価について

- ・「学校推薦型選抜」および「総合型選抜」においては、従来から調査書等をもとに面接や合否判定を行っており、引き続きこの方法により調査書等を活用して「主体性・多様性・協働性」を評価します。尚、「一般選抜」において調査書の内容を合否判定に活用することはありません。出願時に提出された調査書等については入学後の教育の参考資料とします。
- ・eポートフォリオは利用しません。

※詳細については受験ガイドをご覧ください。

※「WEB オープンキャンパス」ではキャンパスや学科の紹介を動画でご覧いただくことができます。

<https://www.sagami-wu.ac.jp/news-pickup/webopencampus/>

